

事業報告書(概要)

自 令和5年4月1日
至 令和6年3月31日

1. 配合飼料価格差補てん事業

本協会業務方法書及び(一社)全日本配合飼料価格畜産安定基金(全日基)との配合飼料価格差補てん契約(令和3年4月1日～令和7年3月31日)に基づき、業務を行った。

(1) 畜種別四半期別契約数量

山梨県飼料荷受組合(10組合)を通じて締結した令和5年4月1日から令和6年3月31日までの配合飼料価格差補てん数量契約は次のとおりである。

(単位: 件・t)

畜種別	加入生産者数	契約数量				計
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
乳用牛	37	1,797	1,797	1,797	1,800	7,191
肉用牛	21	1,003	994	1,027	986	4,010
豚	10	1,311	1,293	1,377	1,303	5,284
採卵鶏	8	3,135	3,126	3,065	3,092	12,418
肉用鶏	3	2,444	1,995	2,521	2,460	9,420
計	79	9,690	9,205	9,787	9,641	38,323

(2) 年度途中における契約変更の申請と承認

契約数量変更のため山梨県飼料荷受組合を通じて契約数量変更申請書が提出され、変更を承認した。また、変更を承認した日の属する四半期の次の四半期以降の通常補てん積立金の納付を免除した。

(単位: 件・t)

畜種	件数	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
乳用牛	5	0	△48	△56	△63	△167
肉用牛	1	0	0	0	△3	△3
豚	1	0	0	0	△1	△1
計	7	0	△48	△56	△67	△171

(3) 基金間移動の申請と確定

基金間移動の申請は無かった。

(4) 四半期別通常補てん積立金の徴収並びに納付

山梨県飼料荷受組合を通じて、配合飼料価格差補てん基本契約並びに数量契約を締結した加入者が負担する通常補てん積立金を徴収し、全日基へ納付する。

(単位：t・円)

区 分	件数	契約数量	金 額	本協会納付期限	全日基納付日
第 1 四 半 期	84	10,384	6,230,400	4/25	4/25
第 2 四 半 期	84	10,452	6,271,200	6/25	6/28
第 3 四 半 期	83	9,432	5,659,200	9/26	9/27
第 4 四 半 期	82	9,403	5,641,800	12/26	12/27
合 計		39,671	23,802,600		

(5) 別途納付金の徴収並びに納付

別途納付金の徴収は無かった。

(6) 価格差補てん金の受領及び加入者への交付

価格差補てんの発動があり、山梨県飼料荷受組合より提出される該当する期間の加入者ごとの購入数量実績を取りまとめ、全日基に報告し、価格差補てん金を全日基より受領し、加入者が指定する口座に振り込み交付した。

(単位：Kg・円)

対 象 時 期	対象数量	種別	t 当り 単 価	補てん金額	全日基から の受領日	加入者への 交 付 日
R4年度第4四半期	7,745,587	R4. 第1四半期継続	1,259	9,751,681	R5. 5. 15	R5. 5. 16
	95,540	R4. 第1四半期精算	1,259	120,283		
	7,493,694	R4. 第2四半期継続	1,363	10,213,890		
	90,700	R4. 第2四半期精算	1,363	247,244		
	8,935,550	R4. 第3四半期継続	1,813	16,200,141		
	90,000	R4. 第3四半期精算	1,813	489,504		
	8,572,041	R4. 第4四半期継続	623	5,340,368		
	82,460	R4. 第4四半期精算	623	51,371		
	8,654,501	R4. 第4四半期異常	327	2,830,004		
	合計		45,244,486			
R5年度第1四半期	7,451,563	R4. 第2四半期継続	1,363	10,156,466	R5. 8. 15	R5. 8. 16
	42,131	R4. 第2四半期精算	1,363	57,424		
	8,896,396	R4. 第3四半期継続	1,813	16,129,155		
	39,154	R4. 第3四半期精算	1,813	141,972		

	9,112,821	R5. 第1四半期継続	1,059	9,650,465		
	4,750	R5. 第1四半期精算	4,230	20,092		
	9,117,571	R5. 第1四半期異常（緊急）	2,820	25,711,540		
		合計		61,867,114		
R5年度第2四半期	8,888,396	R4. 第3四半期継続	1,813	16,114,651	R5. 11. 15	R5. 11. 16 R5. 11. 17
	8,000	R4. 第3四半期精算	1,813	14,504		
	9,105,321	R5. 第1四半期継続	1,057	9,624,308		
	7,500	R5. 第1四半期精算	1,057	23,781		
	8,195,343	R5. 第2四半期継続	900	7,375,805		
	0	R5. 第2四半期精算	3,150	0		
	8,195,343	R5. 第2四半期異常（緊急）	2,100	17,210,218		
	合計		50,363,267			
R5年度第3四半期	9,095,321	R5. 第1四半期継続	1,057	9,613,738	R6. 2. 15	R6. 2. 16
	10,000	R5. 第1四半期精算	1,057	21,140		
	8,191,343	R5. 第2四半期継続	400	3,276,534		
	4,000	R5. 第2四半期精算	400	9,000		
	9,301,043	R5. 第3四半期継続	3	27,892		
	0	R5. 第3四半期精算	630	0		
	9,301,043	R5. 第3四半期異常（緊急）	420	3,906,433		
	合計		16,854,737			
合計		通常	—	124,671,409		
		異常（緊急）	—	49,658,195		
		合計	—	174,329,604		

2. 畜産環境整備リース事業

(財)畜産環境整備機構からの業務委託は無かった。

3. 肉豚経営安定対策事業

養豚生産の安定を図るため平均租収益が平均生産コストを下回った場合にその差額の8割を補填する制度であり、本協会では、希望する生産者との間で申請等事務委託契約を締結し、事業参加申込書の作成支援等の業務を行った。

4. 配合飼料価格高騰緊急特別対策事業

独立行政法人農畜産業振興機構が生産コストの削減及び飼料自給率の向上につながる取組を実践する畜産経営者に対して、配合飼料価格安定制度に基づく補てん金とは別に、令和4年度第4四半期の配合飼料の購入対象者に特別対策事業に基づく補填金を交付する制度であり、本協会では全日基との委託業務として、申請書を取りまとめ報告し、特別補填金を加入者が指定する口座に振り込み交付した。

(単位：Kg・円)

対象時期	対象数量	種別	t当り単価	補てん金額	全日基からの受領日	加入者への交付日
R4年度第4四半期	8,558,257	特別	8,500	72,745,184	R5. 6. 5	R5. 6. 6
		合計	8,500	72,745,184		

5. その他の主な取り組み

畜産や酪農の収益力強化整備等特別対策事業による畜舎の整備や省力化機械の導入、飼養規模の拡大や飼育管理の改善、作業の効率化、省力化を図るため下記の事業を支援している。

6. 管理・運営事項

定時総会1回、理事会2回の開催、諸会議への参加